

地域・学校協議会の活動推進キャッチフレーズ

〇〇市(町)(立)〇〇小(中)学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

| 項目 | 回数 |
|---------------|---------|
| 地域・学校協議会 | 回 |
| 中学校区を単位とした協議会 | 回 |
| 地域及び家庭への学校公開 | 回(のべ) 日 |

(2) 地域人材の活用(のべ人数)

| | |
|-----------------|---|
| 講師・ゲストティーチャー | 人 |
| 授業ボランティア(含:低ボラ) | 人 |
| 登下校支援ボランティア | 人 |
| その他() | 人 |

(3) 特色ある活動

テーマ「 ※下記に示すテーマを記入 」

具体的活動内容

※実際の教育活動について、特に重点をおいて取り組んだ事例を1つ選び欄外に示す7つのテーマに分類して、その具体的内容、成果と課題について詳しく記述してください。

テーマ

※基本的な生活習慣の確立

◎挨拶などの基本的な生活習慣の定着に向けて、家庭教育のあり方や地域との連携についての取組

※学力の向上と授業改善

◎学校の活動を地域や保護者に広く開放する「学校開放週間」等の取組
◎学習ボランティア等の取組

※心の教育の充実

◎地域の文化施設との連携などを通して、心豊かな子どもを育てるための取組
◎自然体験や文化活動など、豊かな心を育てる取組
◎地域と連携したボランティア活動

※健康や体力づくり

◎地域・家庭と一体となった体力づくりの取組
◎家庭と連携した食育の取組

※キャリア教育

◎発達段階に応じた望ましい職業観、勤労観等を育てる取組
◎子どもたちの職場訪問のための、訪問受け入れ企業の開拓

※ふるさと教育

◎郷土の自然や人間、社会、文化、産業等と触れ合う機会を充実させ、ふるさとのよさの発見し、ふるさとへの愛着心を育てる取組

※その他(環境整備支援、登下校の安全等)

写真貼り付け

・特色ある活動の場面

※圧縮して貼り付けてください。

※ HPに公開する予定ですので、個人情報等に配慮してください。

成果と課題

生きて働く力の育成を目指して ～地域とともに～

坂井市立 大関小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

| 項目 | 回数 |
|---------------|-----------|
| 地域・学校協議会 | 3回 |
| 中学校区を単位とした協議会 | 1回 |
| 地域及び家庭への学校公開 | 5回(のべ) 5日 |

(2) 地域人材の活用(のべ人数)

| | |
|-----------------|-----|
| 講師・ゲストティーチャー | 10人 |
| 授業ボランティア(含:低ボラ) | 18人 |
| 登下校支援ボランティア | 43人 |
| その他() | 人 |

(3) 特色ある活動

テーマ「学力の向上と授業改善」

具体的活動内容

オープンスクール(学校公開日)

本校では毎学期一日ずつの学校公開日を設け、「オープンスクール」と称している。その日は保護者及び地域の人々に、自由に学校を参観してもらい、学校の様子を直接見てもらい理解を深めてもらう。また同日に地域学校協議会を開催し、実際に授業等を見てもらった上での意見を頂いている。また、多くの人が集まる日なので、この日にあわせて様々な集会や発表、活動を行っている。それらはテーマ別にする、以下のようなになる。

テーマ

※学力の向上と授業改善

オープンスクール自体が、学校の活動を地域や保護者に広く知ってもらう取組であり、また各教科での発表や、5・6年生の音楽会へ向けての合唱発表などがあつた。

※心の教育の充実

地域の文化芸術活動助成事業として、「ミニオペラコンサート」を実施した。これは、ハートピアホールでのオペラ公演の出演者が2名来校し、地域の音楽関係の方の司会で、子どもたちにオペラの紹介をしてもらった。

※健康や体力づくり

PTA事業として、給食試食会を行い、実際に給食を食べて栄養士の話も聞いた。また夏のプール開放を前に、消防署の方の指導で保護者対象の救急救命法講習会を行い、AEDの使い方等実際体験した。

※ふるさと教育

1年生が昔遊び会を行い、地域のお年寄りに参加してもらい、遊び方など教えてもらった。また、秋のオープンスクールには、毎年PTAがふれあい学級を開催しているが、今年は福井商業チアリーダー部JETSに公演してもらった。JETSの中には本校の卒業生もおり、より身近に感じられた。



昔遊び会

成果と課題

本校のオープンスクールには、毎回多くの保護者や地域の方々が来て下さり、学校の様子、児童や教員の頑張り等を、直に見てもらって、学校のことを理解して下さり、また協力して下さるようになるのが大きな成果である。課題としては、このようにしてできてきた学校と地域とのつながりをより日常的にしていくことである。

